



## 西海岸国際現代音楽祭 $\alpha$ (第38回九州・沖縄現代音楽祭/第3回ギルド・ムジカ九州演奏会)

### 開催報告

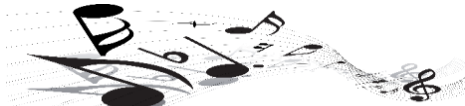
実行委員長 原田大志

2018年9月1日、少し雨がパラつく日に福岡市あいれふホールにてこの音楽祭は開催された。当初、協会予定の企画に助成金が下りなかったため、企画の変更を余儀なくされたのが今年の春。本番の日まで時間もあまりないため「ギルド・ムジカ九州」の企画に相乗りさせてもらうことで、とりあえず体裁は整った。が、このことが「ギルド」にはかなりの負担を強い、運営面の滞りにつながってしまった。その反省を次の機会にぜひ活かさなければならぬと強く思った。しかし、聴衆は運営そのものを聴きに来るわけではない。本番から1カ月以上経って当日の録音を聴いてみると、我田引水と言われるかもしれないが、演奏の出来はそう悪くない。演奏した立場で述べることではないだろうが、ここが一番大事なところだと認識している。そこが良ければまずは良いではないか、と言いたい。ギルドのメンバーも演奏には最善の努力をしてくれた。おかげで演奏会の質としてはますますのところ。私が聴いた過去10年の「現代音楽祭」の中では最高ランクの出来、と自画自賛しておく。文章や写真からは音が聴こえないから、いくらでも良く書いておこう…。以下、写真とともに雰囲気を感じていただきたい。



今回、カナダ・ヴァンクーヴァーからAUアンサンブル（ヴァンクーヴァー・インターカルチュラル・オーケストラ=VICO=メンバー有志）を招聘した。また大分地区理事・吉岡さんの多大なる尽力で、大分県佐伯市から約30名のお客様を迎えることができた。その30名は小・中学生が中心だったので、VICOの方々子どもたち用に特別プログラムを準備してくれた。写真は様子である。中央の女性は日系カナダ人作曲家のリタ上田さん…当夜発表したオペラの作曲家である。

さて、演奏会をプログラム順に紹介すると、1曲目は木橋彩音作曲「雨乞い大太鼓」（ピアノソロ作品）。最低音から最高音まで、ピアノの音域を駆使するにとどまらず、ピアノ本体をノックする等して野太い土俗性を表現した意欲作。写真はリハーサル時の作曲者の木橋さんと演奏者の山本さん。





2曲目は三村磨紀予作曲「katakamuna」(オンドマルトノ&ピアノ作品)。冒頭から「カタカムナカタカムナ」と音型が語りかけてくるため、一度聞いたら忘れない印象的な作品。左写真は作曲者の三村さん。



3曲目は衛藤恵子作曲「日本の木の花」(ヴァイオリン&ピアノ作品)。これは「1.さくら」と「2.きんもくせい」の組曲になっている。触れなば落ちんという風情を感じる繊細な「さくら」、多用されるトリルによって金色の花が点在する木が彷彿とされる清々しさを持つ作品。右写真は演奏者の原田と作曲者の衛藤さん。



4曲目は拙作の自作自演、井財野友人作曲「鼎華章」(オンドマルトノ&ヴァイオリン&ピアノ作品)。今年初めて台湾に行き、その時の印象から啓発されているのだが、せわしない印象を曲にしたら本当にせわしなくなって、息を切らして終わった感がある。もう一度冷静に演奏したいのだが…。左写真は本番の様子。

休憩の後、5曲目は熊本陵平作曲「子どものための5つのピアノ曲」(ピアノソロ作品)。子どもが弾くためのというよりは、大人が子どものために弾いてあげる曲、「世の中、いろいろあるんだよ」と子どものマインドを拓く。様々な世界を呼び寄せるような独特の味わいを持つ楽曲であった。写真は作曲者の熊本さんと演奏者の榎元さん。



6曲目は石田匡志作曲「旅」(ヴァイオリン&ピアノ作品)。この曲のみ再演。単一楽章で約11分の二重奏だが、実にゆっくりと中音域から高音域へ時間をかけて登っていく「旅」である。聴き手それぞれを想像の旅へ連れて行ってくれる佳品。左写真は本番の様子。



7曲目は米倉豪志作曲「クラリネット、チェロ、ピアノのためのザナドゥ」。演奏者の要請により、作曲者の指揮デビューとなった。ディジタル的発想から構想されたものを、演奏者3人のアナログ感性フィルターを通すことによって、かなり魅力が加わったと評判だった。右写真はリハーサルの様子。クラリネットは小田美代子さん、チェロは原田哲男さん。





8曲目は吉岡愛梨作曲「鶴姫奇譚～海鈴の契り～」。ピアノ、オンド・マルトノ、4手連弾ピアノのバラードである。具体的なストーリーは提示されなかったが、誰しも何がしかの物語を連想して楽しめたはずである。哀愁と深い情念、野生的律動に彩られた作品で、協会会員の作品のトリを飾った。

左写真はリハーサルの様子。右写真はオンド・マルトノの西山さんと作曲家の吉岡さん。



2度目の休憩をはさみ、今回のゲスト公演、リタ上田作曲のオペラ「千の鶴の物語」が上演された。左写真は本番の様子である。向かって左からナレーター（本番数日前に急遽、吉岡愛梨さんをお願いした）、打楽器（福岡在住の岩崎さん）、笙（オランダ在住の佐藤さん）、

サントゥール（ペルシャの打弦楽器）、ギターと打楽器、指揮者（原田大志）、ピパ（中国琵琶）、ソプラノ、ダンバウ（ベトナムの一弦琴）、箏（東京在住の内藤さん）。東日本大震災を扱ったストーリーで、演奏者も舞台上でスマホをいじる等の演技を含む、まさに21世紀のオペラ。日本人以外の演奏者は全てカナダのヴァンクーヴァーから来福した「VICO」のメンバー。このVICOとは西洋の楽器と東洋の楽器の混成アンサンブルのこと。日本ではあまり知られていないが、ヴァンクーヴァーもUSA同様、人種の坩堝でアジア系住民が多い。つまりこのアンサンブルの編成はヴァンクーヴァーを象徴したものともいえる。VICOと本協会はこれから交流活動を継続する計画があり、2019年には作曲家協会の会員数名がヴァンクーヴァーにてVICOのための作品を発表する予定。その皮切りとなったのがこの舞台であった。

## § 今後の協会事業のご案内 §

### ♪ VICO グローバルサウンドスケープ参加 ♪

2019年6月9日(日) Waterfront Theatre (カナダ・ヴァンクーヴァー)

使用楽器：ダンバウ、ピパ(歌)、弦五部、フルート、パーカッション、モダンサントゥール、弦楽四重奏、尺八、その他

### ♪ カナダ・ヴァンクーヴァー自主公演(予定) ♪

2019年6月10日(月) Pyatt Hall (カナダ・ヴァンクーヴァー)

以上、本協会参加作曲家：衛藤恵子、近藤裕子、斎藤武、原田大志、吉岡愛梨、吉田峰明、米倉豪志

お問い合わせ(実行委員長) 米倉豪志 goushiff@gmail.com

### ♪ 第39回九州・沖縄現代音楽祭 in 宮崎 ♪

2019年9月21日(土) 宮崎市市民プラザ「オルブライトホール」

本協会参加作曲家：衛藤恵子、金井玲香、熊本陵平、齋藤武、中園哲也、安川徹、吉岡愛梨、吉田峰明、米倉豪志

招聘予定作曲家：Dietmar Schermann (作曲・指揮、ウィーン国立音楽大学作曲科教授)

お問い合わせ(実行委員長) 衛藤恵子 0985-85-5764 etokei@mub.biglobe.ne.jp

### ♪ 第40回九州・沖縄現代音楽祭 in 佐伯 ♪

2020年秋開催予定

## § 会員活動の紹介 §

### ピアノ曲集『ゆめのかたち』について

安川 徹

作曲を始めたきっかけは鬱病で死にかけて入院したのがきっかけだったかと思う。まあ、どうせ死ぬんなら、自分の中に残っている旋律を全部吐き出してから、といった動機で、1001曲は冗談で、最初の段階では50曲も書いたらネタが尽きると思っていた。ところがこれがなかなか終わらない、気が付くと13年後に1001曲が完成してしまっていたという次第。

曲は英語のタイトルを「Shapes of a Dream」としているように、一つの夢から紡ぎだされた1001のかたちというコンセプトで統一しており、シンプルな旋律と和音からなるピアノ曲となっている。作曲方法も時間のない中で継続できるように、以下のような方法をとった。1) ピアノを弾いて出てきたものを旋律とコードの譜面を書く。2) コンピュータでメロ譜を起こす。3) その譜面を元に電子ピアノで弾いたものをPCに録音する。4) その録音したものを元にピアノ譜を作る。5) 作った譜面を実際に弾きながら、音間違いの修正や伴奏・和音の調整を数回にわたって行う。

そうやって、1001曲の楽譜ができあがった。演奏時間41時間超、77巻の総ページ数の2400頁超のとんでもないものとなってしまった。

さて、できあがってしまったものをそのままにするのももったいないということで、途中で制作したCDと共に、今年の5月より7巻づつ年2回合計11回のコンサートを企画し、11月には2回目のコンサートを無事終えることができた。

一段落したとはいえ、まだまだ別の曲ができてしまう毎日であり、録音や楽譜制作に追われる日々である。以下のページに全曲の録音を掲載しているので、聴いていただければありがたい。



<http://moclijn.jp/sod.html>



## § 演奏会案内 §

### ♪へんみ弦楽四重奏団♪

2019年2月15日(金) 19:30~  
宮の杜ギャラリーもも庵(福岡市箱崎)  
熊本陵平、石田匡志、田村徹作品(他)  
入場料: 一般 3,000円(当日 500円増)  
お問い合わせ: 090-8354-4781(熊本)



### ♪第2回大分の音楽コンサート♪

2019年2月17日(日) 14:00~  
平和市民公園能楽堂(大分市)  
井財野友人、熊本陵平作品(他)  
お問い合わせ: 097-537-7251  
(大分市市民部市民共働推進課・根本)



<九州・沖縄作曲家協会> <http://kcaj.net/>

〒889-1605 宮崎市清武町加納乙 62-62 (衛藤方) / Tel.0985-85-5764 / E-mail etokei@mub.biglobe.ne.jp